

第二回市民公開講座

日本小児医療保健協議会合同委員会
「発達障害への対応委員会」主催

「発達障害の当事者・家族の日常のさまざまな困りごとを考える」

ライブ配信：令和8(2026)年3月20日(金・祝)13:00-17:30

見逃し配信(再放送)：3月22日(日)13:00-17:30



プログラム

- (1)13:05-14:05 感覚特性のある子どもへの対応
東京小児療育病院 大日向 純子
(2)14:10-15:10 生活リズムを整える
兵庫県中央子ども家庭センター 木下 直俊
(15:10-15:20 休憩10分)
(3)15:20-16:20 アタッチメントを育む
埼玉県立小児医療センター 舟橋 敬一
(4)16:25-17:25 神経発達症の育児支援
埼玉学園大学 佐々木 美恵

敬称略



参加申込フォーム
QRコード



メッセージ

「発達障害の当事者・家族の日常のさまざまな困りごとを考える」と題し、発達に課題のあるお子さんの毎日の生活について考えてみたいと思います。過敏や鈍麻などの感覚特性は、実は日常生活の質を大きく左右する重要なテーマです。生活リズムの確立も、悩ましい問題です。発達に課題のあるお子さんの子育ては日々大変なことが多く、アタッチメントの形成にも支障をきたしかねません。こういったテーマを考えながら、発達に課題のあるお子さんとご家族にエールを送りたいと思います。支援者も当事者もご家族も、どなたでもご参加ください。



申込方法：申込フォーム <https://forms.gle/q5r4MF4snqALBjex7> からお申込みください。申込受付手続き後1週間以内に、事務局から「受付通知」等についてメールをお送りします。また、開催1週間前～3月17日(火)までに参加用URLをお送りします。

申込締切：令和8(2026)年3月13日(金)

参加費：無料

注意事項：本講座は、Zoomを用いたWebによるライブ配信となります。視聴のための端末をご用意頂き、通信費等は各自ご負担ください。受講時の通信環境、通信状況等によっては、画像や音声が不安定となる場合があります。事前に通信状況の確認をお奨めします。

*日本小児医療保健協議会（四者協）は、日本小児保健協会、日本小児科学会、日本小児科医会、日本小児期外科系関連学会協議会の4団体で構成され、わが国の子どものための医療健康問題を中心に、成育世代に関する社会保健全般に対し提言を行うなど、その実現化を進めるための取り組みを行っています。

【問い合わせ先】

公益社団法人 日本小児保健協会事務局

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワー9階

TEL: 03-3868-3093 / FAX: 03-3868-3092 / jschseminar-tantou@umin.ac.jp